



冬の交通事故防止

出発前の準備はできていますか？



雪道や凍結した道は大変滑りやすく危険です。

- 雪が降る前に冬用タイヤに交換しましょう。
- タイヤチェーンなどの滑り止め装置を車に積載し、急な積雪などに備えましょう。
- 積雪や凍結時には、冬用タイヤやタイヤチェーンなどの滑り止め装置を装着しましょう。道路交通情報や天気予報を確認して、ゆとりを持った運転を心がけましょう。



必要な情報をしっかりチェックしましょう！

出発地から目的地までの気象情報や道路交通情報を調べましょう。

- 「明日の朝は冷え込みが予想されます。」「今週末は〇〇で雪が降るでしょう」など、天気予報をチェックしましょう。
- 気持ちのあせりやイライラ運転は交通事故のもとです。時間や心にゆとりのある運転をするために、出発前に道路の混雑、交通規制の状況など道路交通情報を確認し、早めに出掛けるよう心がけましょう。



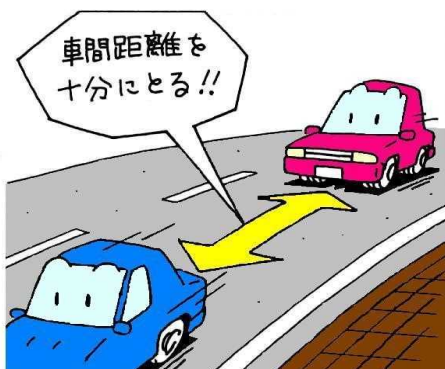
日本道路交通情報センター（全国共通） 050-3369-6666

（インターネット） <http://www.jartic.or.jp>

日本道路交通情報センター（滋賀情報） 050-3369-6625

車間距離を十分にとり、「急」のつく運転はやめましょう。

雪道や凍結した道では、速度を落として車間距離を十分とりましょう。

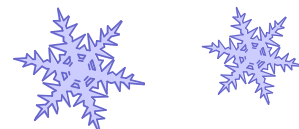


- 前方車両のスリップなど危険を回避できる十分な車間距離をとりましょう。
- 「急発進」「急ブレーキ」「急ハンドル」は絶対にやめましょう。
- ハンドルやブレーキの操作は特に慎重にしましょう。
- 合図と同時に車の方向を変えることは大変危険です。どんな状況でも早めの合図で、周囲の車両に気配りをした運転を心がけましょう。

凍結した路面に注意！！



- 夜間や早朝は、濡れたアスファルト路面に見えても、実は路面に氷が張っている状態の場合があり、不用意にブレーキを踏むとスリップする危険があります。エンジンブレーキを活用するなど慎重な運転を心がけましょう。特に橋の上や高架、トンネルの出入り口付近は凍結しやすいため注意しましょう。



準備を万全に！時間と心にゆとりのある運転をしましょう。

偽ハガキ&メールによる『**架空請求詐欺**』に注意！



～ハガキやメールに記載されている文書の一部（例）～
ご連絡なき場合、執行官立ち会いの元、給料差し押さえ及び不動産物の差し押さえを強制的に履行させていただきます。裁判取り下げなどのご相談に関しましては職員までお問い合わせください。

裁判を起こすと不安をあおって、電子マネーや振込等で騙し取る悪質な手口です。絶対に記載されている連絡先へ電話しないでください！

このようなハガキ等を受けたらすぐに「警察」や「家族」へ相談してください！

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

FAX配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、下記にご連絡ください。また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp